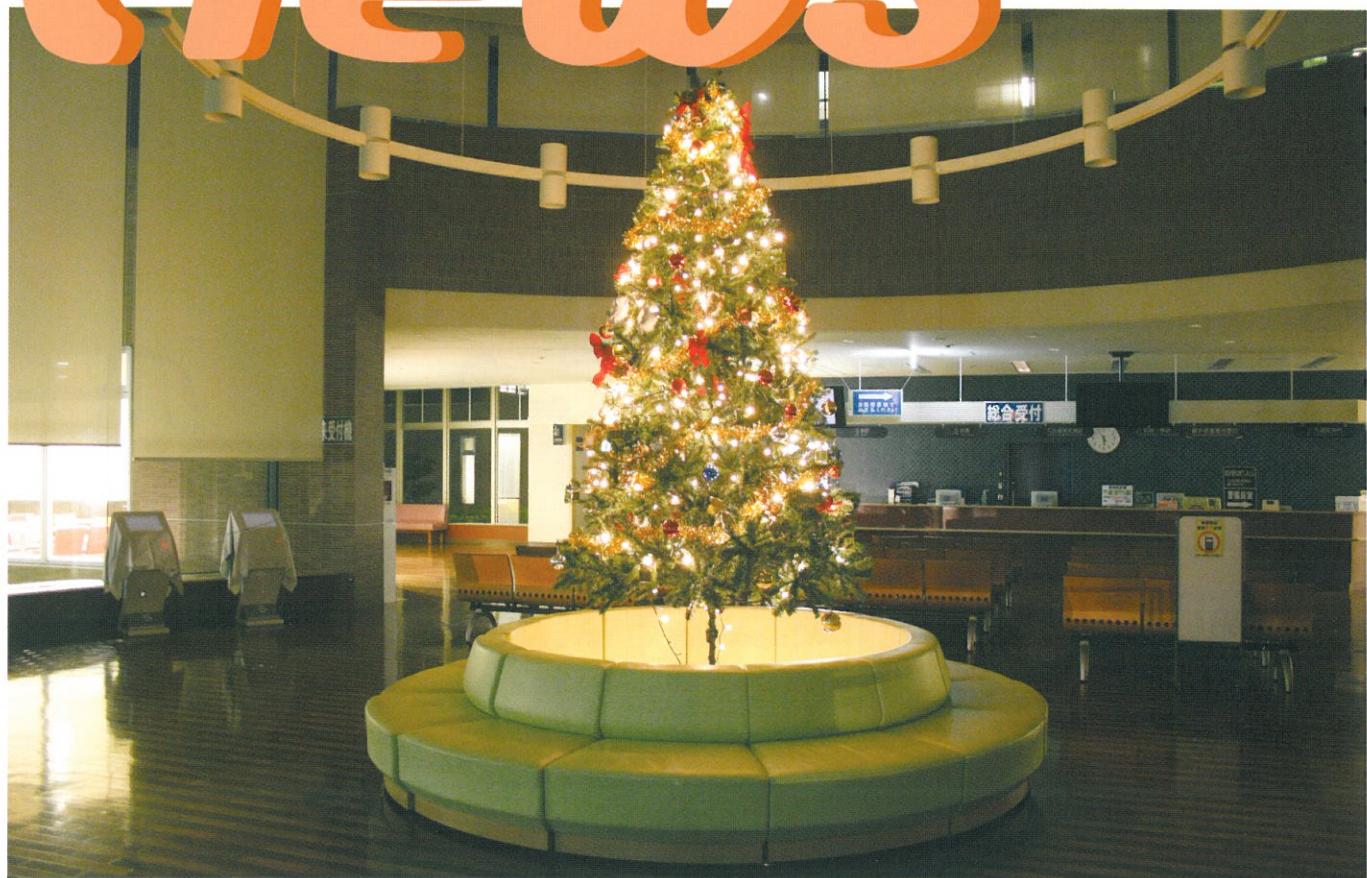


Kurume University Medical Center 久留米大学医療センター

news

2010.12
No.017



私たちの理念

心が通い、信頼される医療

私たちのめざす医療

1. 皆さまの権利とプライバシーを尊重します。
2. 充分な説明と同意のもとに、最新で安全な医療を行います。
3. 地域に開かれた病院として、健康と福祉の向上に努めます。
4. 確かな医療技術と豊かな人間性を備えた医療人を育てます。

〈久留米大学医療センターホームページ〉

<http://iryo.kurume-u.ac.jp/>

Contents

- 治験は未来へのくすりの贈り物
- アラフォー研修会について
- インフルエンザについて
- ボランティア活動について
- 新任医師の紹介
- 年末年始の休診について

治験は未来へのくすりの贈り物 臨床試験統括室 宮崎 博子

皆さまは、病院で使われている「くすり」がどのようにして誕生したかをご存知でしょうか？実はどの「くすり」も「治験（ちけん）」に参加していただいた患者さんのご協力を経て、生まれています。「治験」とは、「くすりの候補」を「くすり」として厚生労働省から認めてもらうために、健康な方や患者さんにご協力いただき、有効性（効き目）や安全性（副作用）を確かめる臨床試験のことをいいます。

過去に実施された「治験」によって治療が進歩し、私たちはその恩恵を受けています。未来の人々により良い「くすり」を提供するためにも、「治験」はなくてはならないものです。新しい医療の創出に貢献するために、当院においても積極的に「治験」に取り組んでいます。



院内にある久留米大学臨床試験センター（分室）では、治験コーディネーター（C R C）3名と事務1名の専任スタッフが患者さんの安全と人権を守り、「治験」をスムーズに実施できるようにサポートしています。治験コーディネーターは、左胸にワッペン（※注1）をつけて活動しております。

「治験」に関する疑問や質問がありましたら、どうぞお気軽にお声かけください。



(※注1)

詳しいことは下記ホームページにてご案内中です。ご不明な点は遠慮なくお問い合わせください。

久留米大学臨床試験センター分室

【電話】0942-22-6554（直通） 【FAX】0942-22-6959

【E-mail】mckchiken@kurume-u.ac.jp

【ホームページ】<http://www.hosp.kurume-u.ac.jp/rinsyousiken/>

※医療センター外来駐車場先の建物、病児保育施設「エンゼルキッズ」の2階にあります

アラフォー研修会について

看護部 副看護部長 猿渡 祐子

医療センターの看護部は、理念である"質の高い看護の提供"を実現するためにさまざま研修会を開催しています。

新人看護師を対象に、看護技術修得を中心とした研修、自律した看護師を育成するためのリーダーシップ研修、それに加えて倫理研修、看護理論を用いた事例研究など、きめ細やかな独自の教育プログラムを組んでおります。

今回は、医療センター看護部の特徴である層の厚さを活かして開始した「アラフォー研修」についてご紹介します。

アラフォーとは、アラウンドフォーティー (Around Forty=40歳前後) の略語です。

当院の看護師の平均年齢は36歳で、採血が上手な人や患者さんとのコミュニケーションが得意な人など、「あの人はずごい」と言われる看護師がたくさんいます。

ベテランナースの長年培ってきた経験と技術に注目し、そのスゴ技を臨床の現場にフィードバックしてもらうことで看護の質をあげようと「アラフォー研修」を開始しました。

看護の知識には教科書で得られる「形式知」と現場でかかわることによって得られる「暗黙知」の2種類があります。しかし、その「暗黙知」は看護師自身が意識せずにしていることがほとんどです。そこで、研修会では自分の才能に気づくことから始めます。

まず、職場の上司や同僚から"〇〇さんのここが素晴らしい!"と推薦してもらいます。

そして、推薦された人達に自分の持つ凄腕を自覚してもらい、その技術をどのようにして身につけたのか、どのように技術を磨いてきたのか、どのように臨床に活かしていくのかについて意味付けしてもらいます。こうして、「暗黙知」から「形式知」に変換することで、自分でも気づかない才能を開花させることができます。

今年度は、"注射が上手な人" "フットケアが得意な人"

"患者さんとのコミュニケーションが上手な人" "手際よく仕事を行い、時間管理が上手な人"など、11名の凄腕を持つ人達が選抜されました。9月には中間発表会を行い、大勢のスタッフに対して細かいコツを交えながら自分達の凄腕を披露してもらいました。参加者は身近でやり方を見ながら質問をしていきます。このように交流することで凄腕を伝承できると思っています。

医療センターにおいてアラフォーパワーが看護の質の向上に大きく貢献してくれると信じています。

今日より明日はもっと良い看護をみなさんへ提供できるように、今後も自己研鑽に努めていきたいと思います。



インフルエンザについて

感染防止委員会 松岡 昌信

寒い日が続きますが、皆様お体の調子はいかがでしょうか？今年もインフルエンザの季節となりました。昨年、猛威をふるった新型インフルエンザは幸い季節性のインフルエンザと同様、ほとんどの人が重篤な障害を起こす事なく良くなりました。日本では医療機関へのアクセスが非常に早いこと、また、日本人の衛生観念や健康意識が高いことが要因と考えられていますが、海外とくらべて死者数がとても少なかった（10万人当たりの死亡率0.2）とはいえ残念ながら重症化された患者様もいらっしゃいました。



インフルエンザの症状はいわゆる風邪症状でお熱がでて体がだるくなり（倦怠感）、鼻水、鼻づまり、のどいた、くしゃみ、節々の痛みなどで通常は1週間程度で良くなっています。

これからますます患者様の数は増えていく事が予想されます。インフルエンザがすぐなくなることはありません。大切な事は落ち着いて対応していくこと、今できる事をやっていくことだと思います。昨年同様、ご家庭で実践していただきたいポイントを以下にまとめますので、参考にして下さい。



◎ 「うつさない」 ◎ 「うつらない」

- インフルエンザの患者（あるいはかかったと思う方）はできる限り外出をひかえる
- 咳がある方は咳エチケットをまもる
- 学級閉鎖、休講になったら、塾や遊びにでないようにする
- インフルエンザのお薬が出された場合、良くなっても最後まで飲みきる
- 手洗いは丁寧にしっかり行いましょう
- 咳をしている人との接触はできるだけ控えるようにしましょう
- 十分な安静、とくに睡眠は大切です



◎ 「緊急対応が必要な状況」

- ★息が苦しそう
- ★顔色が悪い
- ★水分摂取が十分にできない
- ★繰り返す嘔吐があるとき
- ★意思疎通が上手くできない
- ★一旦よくなった後で再度悪化した場合

ちょっと大丈夫？
と思ったら早めの受診を！



今年の冬も健康で楽しい生活を送りましょう！！

ボランティア活動について

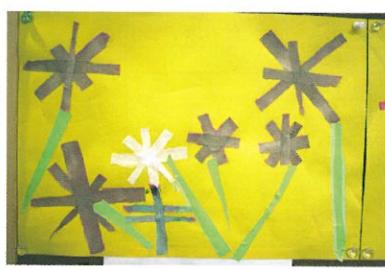
久留米大学医療センターでは、病でつらい患者さんの気持ちが少しでも安らげるよう、皆様のご好意のもとに絵画などを掲示しております。

今回は、10月19日～11月2日までが正福寺幼稚園、そして11月4日～18日までが青峰保育園のご協力のもとに園児さんの絵を掲示いたしました。

正福寺幼稚園の園児さんは「バッタの折り紙製作」や「夏の思い出」、「かに、さかな、ひまわり」はとても上手で、年長さんのオシロイ花で染めた紙のちぎり絵「コスモス」は秋にぴったりの作品でした。青峰保育園の園児さんはみんな楽しそうに遊んでいる絵を元気よく描いていただきました。

今後も、絵画の展示や院内コンサートなど色々な取り組みを続けていきたいと考えていますので、ご協力していただける方（もしくは団体）・幼稚園等がありましたら下記までご連絡下さい。

また、患者さんの案内などのボランティア活動をしていただける方の募集も継続して行っております。皆様のあたたかい笑顔をお待ちしています。



詳しくは下記までお問い合わせください。
医療センター管理課 0942-22-6111（代表）

新任医師の紹介

新任医師が着任しておりますのでご紹介いたします。



氏名：山本 洋介
(ヤマト ヨウスケ)
診療科：麻酔科（診療責任者）
職位：助教
着任日：平成22年10月1日付



氏名：福ヶ迫 学人
(フカガタ シルト)
診療科：麻酔科
職位：助教
着任日：平成22年10月1日付

年末年始の休診について

年末年始の休診につきましては下記の通りです。診療科によっては、出張や手術などにより休診になる場合もありますので、詳細につきましてはお問い合わせください。

また、日頃から待ち時間の短縮に努めておりますが、年末年始は特に混み合うことが予想されますので、ご了承くださいますよう併せてお願ひいたします。

平成22年12月28日（火）	通常診療	平成23年1月1日（土）	休 診
12月29日（水）	休 診	1月2日（日）	休 診
12月30日（木）	休 診	1月3日（月）	休 診
12月31日（金）	休 診	1月4日（火）	通常診療

外来診療一覧

平成22年12月1日現在

診療科名	月	火	水	木	金
一般内科	堀まいさ	熊埜御堂淳	赤坂朋紀	松岡昌信 (リウマチ膠原病センター)	倉岡圭
呼吸器科(午前) (午後)		松岡昌信			松本久美
消化器科	堀まいさ 原田和徳	田中正俊	由谷茂 原田和徳	田中正俊 堀まいさ 下瀬茂男	倉岡圭 大野美紀
循環器科	池田久雄 原田晴仁 熊埜御堂淳	池田久雄 加藤宏司 森田博彦	池田久雄 加藤宏司 赤坂朋紀	熊埜御堂淳 加藤宏司 森田博彦	原田晴仁 森田博彦 赤坂朋紀
精神科	近間浩史	近間浩史		近間浩史	近間浩史
小児科	伊藤雄平 吉本悠乃	牛島高介 吉本悠乃	伊藤雄平 吉本悠乃	牛島高介 吉本悠乃	伊藤雄平 牛島高介 吉本悠乃
(専門外来)	腎臓	腎臓 内分泌	腎臓	アトピー 消化器・肝臓	腎臓 小児成人病
外科	村上直孝 緒方裕	笠富輝男 内田信治 肝胆膵	竹内正昭 山口圭三	大地貴史 緒方裕	村上直孝 内田信治 肝胆膵
(乳腺外来)			矢原敏郎		矢原敏郎
(病理外来)		山口倫			
整形外科 関節センター(午前)	樋口富士男 花田裕美子	大川孝浩 久米慎一郎 光井康博	樋口富士男 後藤昌史 光井康博	大川孝浩 久米慎一郎	樋口富士男 久米慎一郎
(午後・予約紹介のみ)	鈴木康一 (第2、4)	後藤昌史 (14:00~16:00で専門外来のみ) 光井康博	花田裕美子	大川孝浩 (第1、3の午後のみ予約制) 後藤昌史 (14:00~16:00で専門外来のみ) 稗田寛 (第2)	
リウマチ・膠原病センター	福田孝昭 松岡昌信	福田孝昭 矢野真弓	竹尾正彰 鮎川竜祐	福田孝昭 矢野真弓 松岡昌信 (一般内科)	福田孝昭 竹尾正彰
リハビリテーション科	松瀬博夫	篠崎夏子 志波直人 (午後のみで、予約制)	柳東次郎 馬場敦子 (第1、3、5)	馬場敦子	名護健
泌尿器科	江口善朗	江口善朗	名切信	名切信	江口善朗
産婦人科	園田重則	園田重則	園田重則	園田重則	園田重則
眼科	渡邊志穂	渡邊志穂	渡邊志穂	渡邊志穂	
	児玉良太郎	児玉良太郎	斜弱外來午前・午後 児玉良太郎	斜弱外來午後のみ 児玉良太郎	
耳鼻咽喉科	池園圭子	池園圭子		池園圭子	池園圭子
放射線科	小島和行	(画像診断)			
がんワクチン		由谷茂	笠田哲朗	由谷茂	伊東恭悟 由谷茂 (肝炎ワクチン)
先進漢方治療(午前のみ)	恵紙英昭	恵紙英昭 藤本剛史	恵紙英昭	八木実	佐野智美
麻酔科(術前診察のみ)			大石羊子		大石羊子

受付時間：午前8時30分～午前11時迄

診療日：月～金

休診日：土・日・祭日・年末・年始(12/29～1/3)・盆休(8/15)

編集後記

今年も残すところあとわずかとなりました。
一年を振りかえってみると、円高・株価下落・ゼロ金利と景気の悪い話題ばかりでした。
とかくデフレというものは、人間関係を希薄にするものです。
「ALL FOR ONE、ONE FOR ALL」というラグビーでよく使われる用語があります。「みんなは一人のために、一人はみんなのために」という意味です。
医療センターも、この用語に負けないような、患者さんを中心としたチーム医療を心がけます。

(Y・K)